

実務経歴書

私は、二級（木造）建築士の免許を受けたいので、建築実務の経歴を下記の通り記載し、併せて第三者がこの実務経歴書の内容が事実と相違しないことを確認したことを証する実務経歴証明書を提出します。

私は、下記事項が真実で、かつ、正確であることを誓います。

令和2年〇月×日

沖縄県知事

殿

沖縄県指定登録機関

公益社団法人 沖縄県建築士会

氏名

登録 新太郎

（自署）

勤務先等

勤務先（部課名まで）	所在地（番地まで）	在職期間の合計		
		期間	合計	
株式会社〇〇設計建築事務所 △△部 ××課	〇〇県〇〇市〇〇 ×丁目×番地 △△ビル△階	H28年 4月～ R2年12月	4年 7カ月	
在職期間		地位職名	建築実務の内容（建築士法施行規則第1条の2）	
期間	合計			
平成30年10月 ～ 令和2年12月	2年2月	主任補佐	<ul style="list-style-type: none"> ・設計補助 ・設計と条件の整理など *「対象実務の例示リスト」が（公社）日本建築士会連合会HPに公表されています	
建築実務の詳細			建築実務経験期間の合計	
			2年 0月	
(1)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
			期間	合計
	(株)〇〇事務所	沖縄県〇〇市〇〇××丁目×-×	H30年10月～R1年4月	0年 6月
実務経験の対象となる業務の内容（できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等）				
事務所ビル(鉄筋コンクリート5階建て、延べ面積2,000㎡)の基本設計補助を担当				
(2)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
			期間	合計
	〇〇小学校	沖縄県〇〇市〇〇××丁目×-×	R1年5月～R2年5月	1年 0月
実務経験の対象となる業務の内容（できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等）				
小学校(鉄筋コンクリート3階建て、延べ面積3,000㎡)の基本設計・実施設計の補助を担当				
(3)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
			期間	合計
	〇〇病院	沖縄県〇〇市〇〇××丁目×-×	R2年6月～R2年12月	0年 6月
実務経験の対象となる業務の内容（できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等）				
病院(鉄筋コンクリート3階建て、延べ面積2,500㎡)の基本設計業務において、関係法令集のチェックや各種インフラ整理、規模の検討等の設計と条件の整理を担当				
※経由庁（機関）記載欄			※登録機関記載欄	

[記入注意]

この実務経歴書は勤務先（自営業を含む。）ごとに作成し、今までの建築に関する実務の経歴について登録に必要な業務内容を年代順に記入してください。なお、記載内容の記入不備や疑義が生じた場合、再提出や追加書類の提出を求められることになり、登録が遅れる場合があります。また、虚偽の実務経歴を記載した場合、建築士法上の措置や登録が認められない場合もあります。